

## 校長通信

# 『意志のあるところに道は開ける』 NO.3

Where there is a will, there is a way.

令和7年3月11日

校長 馬場 智生

### ● 1月21日 合唱大会（会場：ティアラこうとう）



合唱大会は、例年より短い練習期間でしたが、どのクラスも集中力を高め頑張っていましたね。皆さんの心を一つにした歌声は、広いホールに響き渡り、感激で胸がいっぱいになりました。とても素晴らしかったです。

### ● 2月6日～9日 沖縄修学旅行（3泊4日）



初日、平和祈念公園（写真左）平和祈念資料館や平和の礎（写真右）を訪れ、皆、歴史に向き合おうとして真剣な眼差しで展示物や碑を見ていました。皆さんの真摯な姿を見て、歴史はこのようにして継承されるのだらうと強く感じました。



2日目、マリンプログラム、文化体験を楽しみました。（カヌー写真左・中央）護岸釣り（写真右）サバニ（写真次ページ左）



今年の修学旅行では、3日目に民泊体験を実施しました。グループごとにそれぞれの民家に宿泊し、沖縄の名所観光、郷土菓子作り、手芸、工芸、芸能など沖縄の文化に触れ、ここでしか味わえない体験を堪能しました。

●ちょうど2月6日～8日は1年生外国語コースの生徒が埼玉県で英語合宿を実施していました。引率していないため、レポートできず申し訳ありません。参加生徒は楽しそうで、とても充実した英語合宿を実施できたと聞いています。これもまた貴重な体験でしたね。2年生になったら、ディベートに挑戦ですね。

ファイト！

### ● 3月10日 東京大空襲慰霊碑拝礼



2024年のノーベル平和賞に日本被団協（日本原水爆被害者団体協議会の略称）が受賞し、田中代表委員（92歳）は「若い人たちに最大限の力を振り絞って、核兵器と人類は共存できないと伝えたい」と世界のメディアに訴えました。各地で戦争が起き、核による威嚇も行われるようになった今、世界は被爆者の訴えに耳を澄まさなければならぬ時が来ていると強く感じます。彼らの次の世代に託した思いを心に刻み、未来を創造していきましょう。

### ● 3月17日・18日の球技大会は、今年度最後の学校行事です。

チーム・クラスの仲間と力を合わせ **One for all, all for one**. 全力を尽くしてください。

そして思いっきり青春を謳歌して、この1年を締めくくりにしましょう。